

教科目名 情報特論 (Advanced Course of Information)

学科名・学年 : 制御情報工学科 5年

単位数など : 選択 1単位 (前期1コマ 学習保証 22.5時間)

担当教員 : 徳尾健司

授業の概要			
3年次の「情報特論Ⅰ」に続いて、基本情報技術者および応用情報技術者試験の対策を念頭に、これまで学んだ情報系の専門知識を整理する。実践的な問題演習を中心に学習する。			
達成目標と評価方法			大分高専目標(B2)
(1) IT 基礎理論、コンピュータシステム、データベース、ネットワーク、セキュリティ、開発管理技術に関する知識を習得し、活用できる。(定期試験と小テスト)			
(2) プロジェクトマネジメント、サービスマネジメントに関する知識を習得し、活用できる。(定期試験と小テスト)			
(3) システム戦略、経営戦略、企業活動に関する知識を習得し、活用できる。(定期試験と小テスト)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 - 3	IT 基礎理論 / コンピュータ構成要素 / システム構成要素	○IT 基礎理論、コンピュータシステム、データベースに関する知識を学ぶ。 各内容について、毎回授業の最後に小テストを行い理解度を確認する。	【理解の度合い】
4 - 7	ソフトウェア / ヒューマンインターフェースとマルチメディア / データベース		
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9 - 11	前期中間試験の解答と解説 / ネットワーク / セキュリティ	○ネットワーク、セキュリティに関する知識を学ぶ。	【理解の度合い】
12 - 14	システム開発技術 / IT マネジメント / IT ストラテジ	○開発管理技術、プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム戦略、経営戦略、企業活動に関する知識を学ぶ。 各内容について、毎回授業の最後に小テストを行い理解度を確認する。	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
履修上の注意 毎回、授業内容の理解を問う小テストを実施するので、授業を良く聞いて理解に努めること。			
教 科 書 プリントを配布する。			
参 考 図 書 基本情報技術者試験または応用情報技術者試験対策の参考書や問題集を各自選んで用意しておくことが望ましい。			
関 連 科 目 情報特論Ⅰ			
総 合 評 価 達成目標の(1)～(3)について、2回の定期試験と授業時の小テストで評価する。総合評価60点以上を合格とする。 総合評価 = (定期試験の平均) × 0.7 + (小テストの平均) × 0.3			
			【総合達成度】
			【総合評価】 点